

テクノカラーMU施工要領書

(薄塗り用)



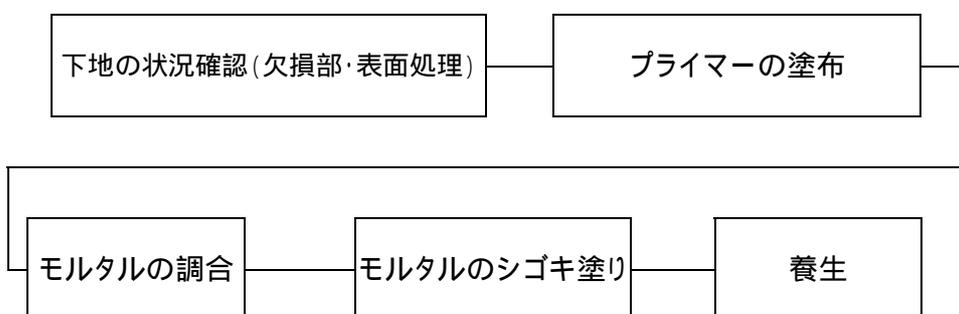
テクノスジャパン株式会社

1. 使用材料

工 程	材 料 名	荷 姿	調 合	効果・用途
プライマー	アタックテックス7	18kg・5kg・1kg	原液で使用	吸水防止 接着増強
モルタル	テクノカラーMU	粉体：17.5kg 混和液：2.5kg	混和液：2.5kg 1水：2.5kg 粉体：17.5kg	壁・天井など 床での使用は不可

1 水は必ず水道水を御使用下さい。

2. 施工方法及び施工手順



1) 下地の確認

下地の表面は、モルタルの付着を妨げる脆弱層やゴミ・ホコリ等の付着物の有無を確認してください。脆弱層や付着物がある場合は、施工に先立って、施工対象面を全面清掃してください。

2) プライマー(テックス7)の塗布

モルタル施工対象面に接着増強と吸水防止のためテックス7を噴霧器・刷毛又はローラー刷毛で、躯体に塗り残しが無いように均一に塗布してください。

(塗布量の目安：100～150g/m²)

プライマーは原液で使用し、刷毛及びローラーで塗布する場合は、くぼみに塗り残しがない様に注意してください。下地の吸い込みが、はやい場合は、再度塗布してください。

3) テクノカラーMUの調合・塗付

プライマーが乾燥したことを指蝕などで確認してから、テクノカラーMUの調合を行ってください。

製品にセットされた混和液を2倍希釈してください。(混和液1に対し水1の割合)

練り混ぜ容器に2倍希釈した混和液を入れ、テクノカラーMUの粉体を除々に投入しハンドミキサーで3分間全体が均一になるまで練り混ぜてください。

練り混ぜ後3~5分程度静置し、30秒程度再度練り混ぜるとより安定した状態となります。

【ハンドミキサーには、王冠形の羽根を用いてください。また、ハンドミキサー回転数は1000~1500回転/分の高速型を使用してください。】

なお、テクノカラーMUは、1時間程度で使い切る量としてください。

練り混ぜ完了後、直ちにコテでシゴキ塗りしてください。

塗付厚は、必ず1.0mm以下としてください。

テクノカラーMUが硬化した後に塗り重ねる場合は、プライマーを再度塗布し、乾燥したことを指蝕などで確認してから塗り重ねてください。

塗付厚は、必ず1.0mm以下としてください。

4) 養生

天候と気温にもよりますが、屋内で施工する場合は24時間。屋外で施工する場合は48時間を目安に養生してください。

3 . 施工上の注意事項

テクノカラーMUは、規定の調合、塗付量及び施工方法・施工部位を守ってください。

硬化養生中は急激な乾燥・凍結・結露・降雨の影響が無いような養生環境を作ってください。

降雨の時・降雨が予想される時または高温下(35 以上)及び低温下(5 以下)では

施工を避けてください。

塗膜が薄いため床面に使用されますと、加重や磨耗によりハガレ・ひび割れが発生

する可能性があるため、使用しないでください。

以上